

(社) 宮城県建築士会大崎支部 第1回 役員会 議事録

日 時 平成23年4月15日(金) 15:00~

場 所 大崎建設産業会館 1階会議室

作成者 佐々木 幸正

1. 開会 司会進行 猪股常任理事

2. 支部長あいさつ 青木支部長 今回の震災に伴う応急危険度判定や住宅相談への協力に対するお礼と県本部総会予定についての説明があった。また、支部総会の準備等への協力方お願いがあった。

3. 出席者の確認 佐藤情報ネット委員長と池田副支部長欠席

青木支部長、猪股常任理事、佐々木・斉藤・鬼沢・菊森各副支部長、原・小野各委員長、佐々木実理事、跡部監事、菅原相談役、高島県連副会長

4. 連絡事項 なし

3. 協 議 議長 猪股常任理事

- ・ 前回執行部会議事録(1/20)議事録内容についての確認

(補足) ドライクリーニング工場の件で、菅原相談役と跡部監事さんを担当推薦した。
別紙資料で了承

- ・ 委員会活動について

1. 地域貢献委員会

- ・ 美里町との避難所応急危険度判定の協定締結にいて、協定内容の検討まで行っている。
- ・ 住宅の応急危険度判定の協力に対するお礼。
- ・ 防災指導員養成講座に強力員として大崎市・加美町・美里町に派遣したことの報告。

2. セミナー委員会

- ・ 総会時のセミナーは、テーマを「住まいの提案」とし、講師は佐々木実理事にお願いして開催する。

3. 情報ネット委員会

- ・ ホームページの更新を行う。
- ・ 会報発行時期を後で確認する。
- ・ 災害時伝言ダイヤル利用の研修会を行ってはどうかという意見があった。

・ 平成 23 年度支部総会提出議案について

第一号議案と第二号議案について説明あり。

(質問) 会費未納調書の地区名について

(回答) 個人は、福島在住者です。また、大崎市・加美町となっているところは、大崎市等と訂正します。

(補足) 定期預金取り崩しについて説明あり。会費が集まらず支払いが滞るので執行部会で協議し急遽取り崩した。期間がなく役員会決議ができなかった。また、応急危険度判定協力者に日額 3000 円と執行部会で決議し支払いを行った。

(質問) 応急危険度判定協力者に本部から助成金ができますか。

(回答) 東北ブロックからでると思います。

(補足) 被災住宅相談協力者にも日額 3000 円を支払います。これについては、本部等から助成金はありません。

(質問) 協定を締結している避難所応急危険度判定について今回の震災で依頼は無かったのか。

(回答) 大崎市より相談の連絡があったが、住宅の応急危険度判定に変わってしまった。

第一号議案と第二号議案が決議され、承認された。

第三号議案について説明あり。

(訂正) 事業計画(案)上から 4 行目機能を職能に訂正をお願いした。

(補足) セミナー開催場所として大崎建設産業会館が今年度は利用ができなくなるので、別な場所を探さなければいけない。

(補足) 県本部総会は、震災の影響で代議員総会とし場所も建設業国保会館会議室で開催予定である。

法人移行問題への対応については、1 年間をかけて検討することが決定している。ホームページ等を利用し会員への情報提供や意見を聞き本部会議で提案をして行く。

予算(案)*科目流用は、役員会等と含みを持たせてもらった。

(質問) 積立金は、余裕をみて 100 万円ではなく 50 万円にしたほうがいいのではないか。

(回答) 積立は、少し様子を見てから行います。

(訂正) 予算案の雑収入積立金収入を積立金繰入に訂正します。

第三号議案の決議を行い承認される。

・総会の役割分担について

- ・司会 猪股常任理事 ・ 開会宣言 齊藤副支部長 ・ 議事録作成 佐々木副支部長・議長 宮澤理事 ・事業報告+事業計画 池田副支部長 ・収支決算+予算案 鬼沢副支部長 ・閉会宣言 菊森副支部長 ・懇親会司会 伊藤青年部長
- ・来賓案内者 大崎市長と大崎管内町長 県本部会長 県事務所協会大崎支部長 住宅センター県北所長

・応急危険度判定士派遣費の配分について

別紙資料にて配分内容を説明し承認された。

・その他

旧本吉町地区の住宅相談について 4月23日(土)と24日(日)2日間開催への協力をお願いした。後日支部長よりお願い要請メールを送る。

6. その他

今年度連合会表彰者として、齊藤副支部長を推薦します。尚、今年度全国大会は中止が決定しました。

7. 次回役員会開催日について 6月22日(水) 15:00～ 大崎建設産業会館

8. 閉会